

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 1 共同選果・共同販売体制を強化し、
産地の維持・拡大を推進します

○集出荷貯蔵施設の整備

【取組】

- ・強い農業・担い手づくり総合支援交付金（国事業）を活用し、JAえひめ中央中島選果場の柑橘選果機能向上を支援

【成果】（令和3年度）

- ・消費者ニーズに対応するため、品質評価機能を向上させ、腐敗果混入防止を可能にした柑橘選果機を整備
1箇所（JAえひめ中央）

【関係事業】

- ・果樹流通施設緊急整備事業：396,325千円（R3年度）



かんきつの選果

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 2 先端技術を活用したスマート農業等の普及を推進
します

○ドローン等の普及推進

【取組】

- ①ドローン等の利用拡大研修の開催
- ②ドローン等による防除農薬適用拡大試験の実施

【成果】

- ①ドローン防除利用拡大研修会：3回開催、延べ290人参加
- ②適用拡大を目指す殺虫剤の実用性を実証：1剤

【関係事業】

- ・ドローン防除農薬適用拡大普及事業費：1,196千円



かんきつ園ドローン防除

○5G（第5世代移動通信システム）の活用促進

【取組】

- ・将来の5Gインフラ整備を見越し、生産現場と普及指導機関等を高画質映像で結び、指導者が直接現地に赴かなくとも指導がリアルタイムで行える生産支援サービスの提供を目指し、システム開発に着手

【成果】

リアルタイム診断システムの運用上の課題解決と4K映像に対応したシステムの改良を実施

【関係事業】

- ・リアルタイム農業普及指導ネットワーク構築事業：
17,512千円



スマートフォンで撮影し
伝送された害虫の映像

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ④ えひめ農業の魅力を拡大します

具体的な推進事項 2 先端技術を活用したスマート農業等の普及を推進します

○鳥獣被害対策における遠隔監視捕獲システムの普及

【取組】

- ・イノシシの効率的な捕獲に向けた遠隔監視捕獲システムの開発実証

【成果】

- ・実証データを基にシステムを改良

【関係事業】

- ・鳥獣害対策研究開発実証事業費(農林水産研究所分) 1,446千円
(鳥獣害防止対策事業費：281,496千円のうち)



捕獲されたイノシシ

○スマート農業技術開発・普及促進

【取組】

- ・スマート農機を活用した高品質多収栽培に向けた総合実証を行い、実証結果を速やかに横展開し、現場実装を加速化

【成果】

- ・開放水路用水田給水機の現地実証
現地実証 6カ所
現地実装に向けた研修会 4回、延べ140名

【関係事業】

- ・スマート農業技術開発・普及促進事業費：12,582千円



現地実証を行った
開放水路用水田給水機

○酪農スマート農業技術の普及推進

【取組】

- ①公共牧場での繁殖管理の効率化を目的とし、ドローンを活用した発情監視システムの開発
- ②搾乳ロボットを活用による酪農経営の高収益化と省力化を可能とする「えひめ型酪農システム」の確立に向け、ロボット搾乳に適した乳牛飼養技術の確立やスマート酪農の実装に必要な技術を開発

【成果】

- ①今回の撮影条件下において、AIによるドローン画像から対象物の検出が可能であることを確認
- ②ロボットによる多回搾乳(1日3回)実施で乳量が約10%増加する効果を確認

【関係事業】

- ①乳用牛生涯乳量向上事業費：8,174千円
- ②えひめ型酪農技術体系確立事業費：2,862千円



対象物(牛：緑枠、ヒートマウントディテクターの反応：有が赤枠)を検出



(左)人による搾乳
(右)搾乳ロボット